(一) 昭和32年5月13日 (月曜日) 第2108号 常磐毎日新聞 (昭和30年1月22日 第三種郵便物認可) 夕刊 (日曜祭日、休刊)

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

ダスターコート

洋品の
ヤマカ
平2 電605

高坂小校(内郷)床下に放火
発見早く大事喰止む
現場から長靴の跡発見

十二日午後五時五十分ごろ内郷市高坂町高坂小学校（校長水野武氏）の音楽室と五年一組教室の間の床下から突然煙がふき出したのを小泉教務主任が巡廻中これを発見し用意しておいたバケツで水をかけて消しとめたため大事に至らなかつた。急報をうけた内郷署と消防署では署長以下十数名が現場に急行したさらに調べたところ、四枚の新聞紙を丸めてこれに火をつけたもので長靴の足跡などが発見されたことから同署では放火と断定、直ちに同町立野区あたりの不良、出火当時庭で遊んでいた子供達の捜査に乗出した

童相談所に保護された。

急行遅れる

十三日午前九時四二分平発常磐線上り急行「北上」が約一時間遅れた。これは同日午前五時四十九分ごろ宮城県坂元駅構内二十一号ポイント附近で上り五二四二廻送列車の後部機関車が脱線、単線運転したためである。なお午前八時十分に復旧した。

市民の恐怖つのる

内郷市では去る四月十四日夜宮町に起つた大火で百十二世帯を全焼したあとの出来ごとで市民はノイローゼぎみになつており内郷署でも、失火と放火の両面捜査を続けていたが現在まで目ぼしい点がなくもつぱら市民の間にみだれ飛ぶデマ撲滅の啓蒙宣伝にあたつていたが前の宮の大火の時以来新聞紙による放火未遂が頻なるので同消防署と協力のうえ放火重点の捜査にのり出した。なお今後も市民の協力を強く要望している。

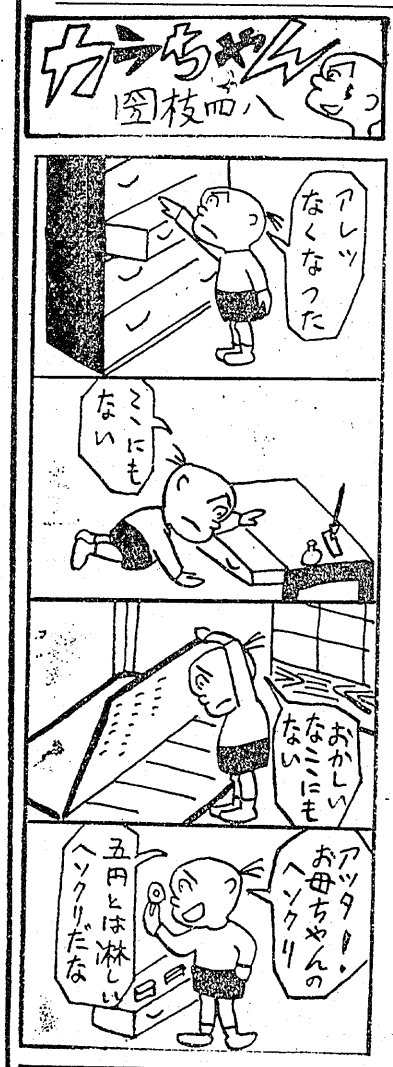
水野校長談 最近火災が多いので毎日放送を通して注意をしていたのにこのようなさわぎを起して誠に申訳けございません、さつそくPTAの会議を開いて今後の対策を協議致します。

覚醒剤違反で逮捕

平署は十二日午後一時ごろ、平市大町無職星カツヨ(四七)を覚せい剤取締法違反容疑で逮捕するとともに自宅から五CC入りアンプル四十三本と十CC入り注射器一本を押収した。

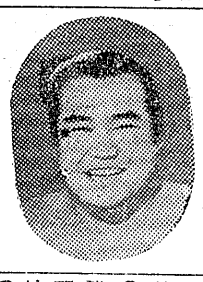
四倉で壮年団を結成か

役場吏員の昇給問題から社会的文化的経済的地位の向上と町政の民主化に寄与しようと去る三日四倉町役場職員労働組合が誕生して町民から成行を注目されているが、こんどは町内の三十代から四十代の壮年層らが、明るい町政と住み良い町を作ろうと壮年団を結成して町の要望と町民の要望を話合つて悪いところはお互に直し合つて



三少年を保護

十二日午後五時ごろ平駅磐越東線ホームをうろついている三少年を



時津、闘脇に昇進
優勝候補の呼び声も

ら東京蔵前の国技館で十五日間の熱戦の幕を開けるが、前場所12勝3敗の好成績を残した郷土力士時津山は新番付で前頭五枚目から一躍西の関脇に返り咲き、その活躍は大いに注目を集めている。ヒザの故障からここ数場所前頭の上位に甘んじてはいたがもともと大関

一横綱級の実力ある力士と評されていた時津山であつてみれば異例の六段飛び昇進も当然とみられるが、夏場所をめざし若羽黒や安念山を相手に猛けいこを続けている時津はいままでになく元気とはげしさに満ちあふれているといわれ早くも鏡里、栃錦、若の花、朝汐

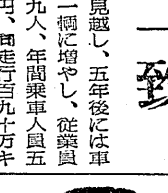
定期料金は安く
公営バス 五市首脳会で一致

からんで一時中だるみの形となつたが、平市をのぞく四市が先進都市を視察して細部にわたり検討した結果、五市の足なみが揃つたものである。

各市で市議会の決議をみた交通事業組合規約は第一条から十二条にわたり、その内容は組合は五市で組織、組合員の定数は二十名（平八名、磐城三名、常磐三名、内郷三名、勿来三名）、組合は一般自動車運送事業の経営を行うと明記されている。

事業計画をみると公益性の有利な立場から将来の発展に伴うところの人口増加、現在独占事業の常磐交通株式会社の内容、先進都市の成果などを基礎にして立案したもので、出資金は一億五百万円でうち六千三百万円は起債、残り四千二百万円は五市が財政に応じて負担する。実施初年度は車輛三十輛、従業員百人、年間歩行百十四万キロを見越し人件、燃料、車輛修理、同償却などを差引き純益二百九十八万円を見越し、五年後には車輛も五十一輛に増やし、従業員も百六十九人、年間乗車人員五百五十万円、同走行百九十万キロ、これにともなう純益は七百七十万円に発展させる。

また今度新らしく計画したバス路線は五市は勿論のこと四倉、小川好間三町村の利便を図るため平—好間、平—小川、平—四倉、平—川平、平—高野のほか常磐、磐城をめぐる片浜循環線、さらに平—勿来線と最少八から二十往復をするという積極的な運行案であるがなかでも平—勿来線は常磐交通が運行していない区間であり、運賃は一キロ当り三円の運輸省指定の基本料金に準じ、定期券は公営バスであることから利用者福利のため相当引下げを計る計画といわれている。

カメラは田中

平市大町電637

ハイヤー三輪車と衝突

十二日午後四時頃東京都板橋区板橋町九丁目丸金商会所有ハイヤー運転者金山明さん(三)は常磐市方面から新国道を植田方面に向う途中、磐城市泉町滝尻地内県道との十字路で、小川町大字高萩山の入八十五番地材木商猪野範明さん所有オート三輪車運転者吉田寿さん(三七)の運転する三輪車と側面衝突ハイヤー八万円、三輪車七万円相当を破損した。磐城署の調べでは除行違反とみている。なお両方とも怪我はなかつた。

対面交通の励行
磐城署市民に呼びかく

十五日から二十四日まで全国交通安全旬間が行われるが、磐城署ではこれを機会に事故をなくそうと一般市民に呼びかけることになつた。

▽対面交通の励行▽安全な横断の厳守▽学童の通行の保護▽安全運転の励行▽踏切に於ける安全確認の励行▽自転車の左端一列通行の励行▽道路の有効巾員の確保などお磐城署管内の昨年の交通事故は十五件で比のうち自動車運転者の過失又は不注意によるものが九一となつている。此の期間署では学童の交通事故防止升論大会、臨時交通安全相談所を設置苦情、要望質疑の相談を開き万全の対策をはかることになつた

ラジオ古山

物見ケ丘の祭例変更
十四、十五日

平市物見ケ丘の祭例は例年旧の八

樋向橋の起工式挙行

四倉町では十三日午前九時から向町下仁井田樋向地内で向樋向部落と向スカ部落に通ずる架橋の起工式を地元部落民と植田県議、吉田町長、施工者鈴木吉之助氏ら約二十名が参集して盛大に挙行した。この架橋は延長四五・六〇米、巾員三・六〇米で総工費百五十万円を掛け土建業鈴木組で施工しているが、向部落民にとつては永年の悲望でもあり、この橋の完成に今から待ちこがれている。

幼児窒息死

四倉警部補派出所では十三日四倉町舘下九〇建具職草野健平さん(三)を過失致死の疑いで取調べた。調べによると草野さんは長男健司ちやん（生後六十日）を十三日午前零時三十分ころ誤つて床の中で窒息死させたもの。

カツオ一万貫水揚げ

初夏の味覚、カツオがきのう十二日朝一万一千貫小名浜港に水揚げされ、飛ぶような売行きを見せている。このカツオは犬ぼう崎岬沖でとれたもので小名浜港に八千貫江名港に三千貫水揚されたもので貫当り二百八十円から三百円代で取引されているが当分の間大漁が続くものと見込まれ地元ではウケに入つている。

常磐で環境衛生大会

常磐市では十六日午前九時から湯本公民館で東北大学教授加藤陸奥雄博士を招き環境衛生大会を開くことになつた。

カツオ一万貫水揚げ

初夏の味覚、カツオがきのう十二日朝一万一千貫小名浜港に水揚げされ、飛ぶような売行きを見せている。このカツオは犬ぼう崎岬沖でとれたもので小名浜港に八千貫江名港に三千貫水揚されたもので貫当り二百八十円から三百円代で取引されているが当分の間大漁が続くものと見込まれ地元ではウケに入つている。

新緑にマルサが贈るハムの特売会！ 13日より
御家庭に！遠足に！
最適の食肉加工です
☆特売品の一例☆

ロースハム	百匁	300円の処	280円
上ポークハム	〃	240円 〃	220円
Bプレスハム(上)	〃	180円 〃	170円
Bプレスハム(中)	〃		150円
ウインナーソーセージ	〃	270円 〃	240円
ベーコン	〃	270円 〃	240円
サンドハム	〃	170円 〃	140円

其の他各種
神戸牛の店
マルサ
平市銀座通り 電271

笛の詩 67

絵と文　谷田部風太郎

たそがれの章 19

「まだかしら、船は……。」

美佐子は、腕時計を眺めてから、

「あ、そう〱、忘れて居ましたわ。私、カメラを持つて来ましたの。少し写つてこうかしら」

ふと気付いた様にそう言つてボストンの中から、ケースに入つた、ブロオニイ型を取り出して、二人の顔を見てにつこり笑つた。

「どう？。お二人で並んで居るところ、写つてあげますわ。」

美佐子は、五六米はなれて、啓介と栄子にレンズを向けた。

「少し、につこりなさらないと変ですわ。だるまさん夫婦みたいで……。」

二人はふと頬笑んだ。何の気なしに……。そして、すぐ後に、何かぐつと、胸のしめつけられるのを感じたのだつた。

「よく写れましたわきつと。出来たらお送りしますからね。」

そして美佐子が、あちらこちらの風景を、フイルムにおさめて居るうちに、真白い船が、アバツテウシを廻つて港にはいて来た。

「やあ。今日は何じやね。」

白い鼻ひげの船長は、いつもと同じ様に片手を上げて、笑顔で挨拶した。

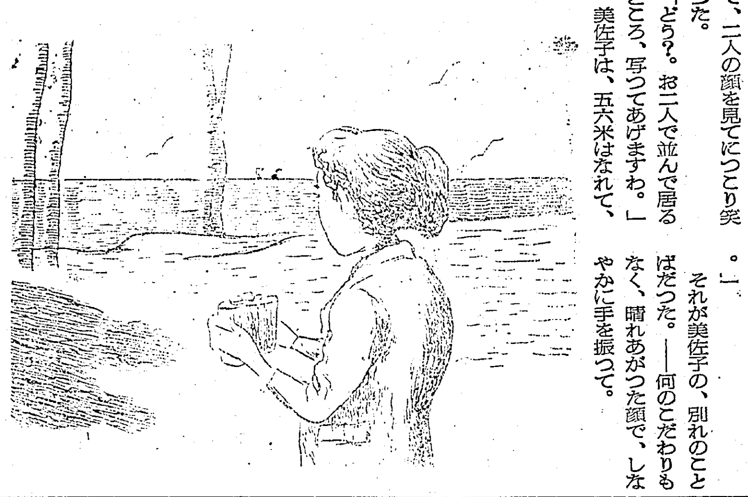
「お客さまをお見送りに……」

「ふむ。」

船長は、大きな眼で、栄子の様子をさぐる様に見つめた。何かに気付いたのかも知れない。それ程栄子は考え込んで居たのだつた。

「じや、さよなら。お元気でね。」

それが美佐子の、別れのことばだつた。——何のこだわりもなく、晴れあがつた顔で、しなやかに手を振つて。



その時、啓介は、心の中で大きく叫んだ。

（あ！。美佐子だ。女学生服の美佐子だ！。昨夜描いた、あの絵の美佐子だ！。）

真白い船は、沖へ沖へと、除々に速度を加えて行く。

「おうい。美佐子さアん。」

啓介は大声で叫んだ。

デツキの上の美佐子は、唯、黙つて手を振りながら、アバツテウシ岩のかげへ、流れる様に消えて行つてしまつた。

啓介と、栄子の二人は、じつと沖の波方を見つめて居た。

「わからないわ。ちつとも！。美佐子さんのお心は……。」

栄子の言葉に、啓介は気付かぬ様だつた。

「美佐子だ！。」

「え！？。」

昔の、学生服姿の……。」

啓介の眼は、狂つた様に光つて居た。

「先生。何のことですの？。」

「……。」

「先生。先生！。どうしましたの？。」

肌寒くなつた秋風が、波止場を吹いて、小さなほこりの渦巻が、ひそやかにさわいで居た。

（つづく）

運転免許合格者

去る四月三十日内郷市小島自動車試験場で行われた自動車運転手試験の合格者は次の通り

◇普通自動車＝片寄喜緑、原満江尻唯蔵

◇小型自動車＝河野忠勇、羽賀良興、村上全、舘崎為徳

◇三輪車＝高木真平、高木久、飯塚保、松本ひん、久保木吉雄、蛭田邦夫、蛭田実、吉山芳久、草野久、飯村昭雄、宮本辰夫、小林健男、東条勝良、広田一之、小島賞一、佐久間三紀、須田武、鈴木宗重、遠藤恒雄、大友秀幸、草野茂平、那須実、松本徐浩、賀沢康俊、八幡利弼、山崎靖男、大峯健良、佐竹正銓、西村一夫、そ田清美、小松豊、大室公統、岡田幸雄、矢吹文敬、橋本久武、岡田一、押田一雄、石川憲一

◇軽自動車＝駒木根明　国井幸郎　上遠野英通　上遠野高利　鈴木秀幸　田山耕作　八代祐一　河田茂　永山衛三　佐藤平蔵　伊藤博　上田豊徹　木村圭一　佐藤広美　樋口光隆　山崎義行　瀬谷秀一　松崎威　矢吹賢一　小野忠和　松本伊三郎　熊谷昌一　大友豊治　牧野進一　会川洋　片寄恵　小森正広　木田英和　高橋俊彦　荒木貞雄　鈴木淳　遠藤茂　阿久津昇二　矢吹三郎　大平睦夫　鈴木徳恵　木馬昌男　志賀勝次　大竹啓介　大谷和行　大竹一郎　鈴木信一　熊谷光正　平山茂兵衛　坂本兵衛　合津吉久　斎藤泰美　松崎昭夫　小野稔　草野五郎　草野隆一

◇側車＝斎藤寅彦　菊地新次郎

◇自動二輪車＝渡辺優　助川克美　鈴木吉夫　大和田忠弘。

銘菓　平凡

予算増額を要望
縣下の福祉事業大会

第十一回県下福祉事業大会は十一、二の両日にわたり湯本高校講堂で開き、民生委員、児童委員の活動を強化し児童の社会環境の改善方法、国保の振興策などについて三部会に分れて討議した結果、各部会長からこれを大会に報告満場一致で決議した大会第一日の各部会では民生委員の災害補償の適用、性典映画の児童におよぼす悪影響、社会福祉事業の推進策などについて熱心に討議したが、社会福祉事業の振興のためにはもつと予算をふやすべきだとの声が圧倒的に多く、大会名で関係当局に強く要望することになつた。

第一部では民生委員、児童委員制度の運営活動の方策などがとりあげられ、民生委員、児童委員にも災害補償法を適用すべきであること。民生委員協議会の運営強化には予算がなければ仕事ができないので県および県社会福祉協議会に対し予算の増額を要望すること、また第二部会では児童の社会環境改善問題が論議の的となり、とくに性典映画の悪影響からどうしたら児童を守ることができるかなど話し合われたが結局は業者の自しゆくにまつほかなく、関係者としては子供会、母親クラブなどの育成強化をはかつてこれら悪影響を及ぼす催しものの観覧を禁止すること、また身体障害児童の健全な育成については県に施設予算の増額を要望することなどを決めた。

また国保の振興策について討議した第三部会では、国保事務費は全部国庫負担となつていないながら実際には七割しか来ていない、これは十割支給とすべきであること、国保税の徴収成績をあげるためには納税貯蓄組合を一層活用し、また更に県に国保課を新設して同事業の啓発宣伝を行うべきであること。の運営強化につとめるべきであるなどを決議した。

"タメ息の連発"
夏のファッションショー

衣料品の店大黒屋が主催して十二日平市公会堂で行われた夏のファツションショーは、あいにくの雨天に見舞れたが、流行を求める女性群はさすがに雨よりも強く広い公会堂もギツシリ埋めつくし終始盛況を極めた。

この日は市内の各洋裁学校の生徒さんたちがゆかたと洋装にわかれて華やかにショーをくり展げれば、見るからに涼しげな衣装に女性群はタメ息の連発。また本職のモデルさんが出演すれば着物よりモデルの足や腕などに感心してタメ息を連発させている若い娘さんも多かつた。なお会場には永山美代子バレー団も特別出演興をそえていた。

狂犬病予防
注射日決る

平市衛生課では第一回狂犬病予防注射を十五日から二十九日まで行うが期日及び場所が次ように決つた。▽十五日草野支所前▽十六日神谷支所前▽十七日夏井所前、▽二十日高久支所前▽二十一日飯野支所前、▽二十二日豊間支所、沼の内公民館▽二十三日国保赤井診療所、▽二十四日上平公民館、下平農協前▽廿七日松崎稲荷境内、▽二十八日大神宮境内、二十五日平市公会堂前

お酒　一良久　平市五丁目電三二八

十五日から
安全週間

交通安全協会平支部総会は九日平署で開き、昨年度決算報告、本年度予算、事業計画、春季交通安全運動実施計画を協議したのち、役員選出を行い支部長に野崎満蔵、副支部長に強口唯七郎、永山忠二の各氏を再選した。

計画は▽管内全域に「警笛鳴らせ」「学校あり」の金属性道路標識を取り付ける▽宣伝映画用十六ミリ映写機の購入▽事故防止宣伝活動など十三項目。また十五日から二十四日までの春季交通安全運動計画として十九日午前十時から三十メートル交叉点で浜通り警察官交通整理競技大会を開くほか、臨時交通安全相談所の設置、事故防止講習会座談会の開催、街頭広報活動、交通功労者表彰などが予定されている。

常磐地区観光連協議会

常磐地区観光連絡協議会では十八日午前九時から磐城市に於て夏の宣伝会議を開き行事などを決めることになつた。

今晩のラジオ

◇NHK（第一）

六・〇〇 子供の時間
六・三〇 一丁目一番地
六・四五 民謡のしおり
七・一五 録音ニュース
七・三〇 三つの歌
八・〇〇 お父さんはお人好し
八・三〇 私は誰でしょう
九・〇五 緑の風
九・三〇 民謡をたずねて
一〇・一五 街頭録音
一〇・四〇 風流唄草紙
一一・一〇 夜のしらべ
一一・三〇 世界をつなぐ
一一・四〇 ネーデルランド楽派の世俗音楽集

◇ラジオ福島

六・〇五 トニーの童話
六・一五 赤胴鈴之助
六・四〇 永遠に答えず
六・五〇 音楽の小箱
七・一〇 録音ニュース
七・一五 人情夜話
七・三〇 メリー歌のアルバム
八・〇〇 連続物語
八・三〇 歌う遊覧船
九・〇〇 ダンセット映画劇場
九・三〇 コロムビアアワー
一〇・〇五 名作アルバム
一〇・一五 右門捕物帳
一〇・三〇 夜の調べ
一〇・四五 時事解説
一一・一〇 ラジオ演芸欄
一一・一五 おしらせ

今晩の映画

▼平文化ニュース　十五日マデ
ニュース
九十九里の子供達
東京だより
自転車旅行

▼東映劇場　十四日マデ
七・一五 角兵衛獅子
八・四〇 隼人族の叛乱

▼世界館　十四日マデ
七・四九 狙われた土曜日
八・二六 残月講道館

▼平館　十四日マデ
七・〇〇 男の牙
八・三〇 女豹とならず者

▼民劇　十四日マデ
六・三〇 群盗の宿
八・一五 女狙撃兵マリユートカ

▼ひかり座　十三日マデ
六・四五 裏切りの街角
八・四〇 捨身の一撃

▼聚楽館　十三日マデ
六・四〇 やさしく愛して
八・三五 友情ある説得

底抜け最大のヒット
笑いと涙で描く底抜けコンビ最高最大の傑作!!
ディーン・マーチン
ジェリー・ルイス
ジョーン・ドルー
ザ・ザ・ガボール
ビスタビジョン
総天然色
同時上映
烙印
アラン・ラッド
モナ・フリーマン
ピーター・ハンソン
総天然色
14日—17日　聚楽館

盛況御礼

大黒屋が第一回市内有名洋裁学校生徒による夏のファッションショウを五月十二日平市公会堂に於て昼夜三回に亘り堂々開催いたしました。皆様より絶大なる御愛顧並に御支援により盛況裡に終了いたしました事を厚く〱御禮申上げます。当日は公会堂も大変混雑いたして不行届の点もありました事を深くお詫び致します。今後共変らざる御支援の程伏して御願い申上げます

昭和三十二年五月十三日

皆様の利益を護る店
衣料の連鎖店
大黒屋
平本店　平毎店　金坂店
小名浜店　湯本店

伊達に光らぬ金のシャチホコ

名古屋の名産金城たくわん、福美漬、幸太郎漬は漬物技術を誇るこの地方でも大もてです。本県自慢の会陽粕漬と一しよにぜひおためし下さい。

○会陽粕漬特価　百匁一二〇円
○福美漬　〃　〃　三〇円
○幸太郎漬　〃　〃　三〇円
火曜サービス金城沢わん百匁三〇円

藤越
小名浜
平市

肖像書　入用
女子習生　◇年令十六・十七才の方　三名
平市五丁目
菊水画房

可愛いお子様の！
保健と衛生の
御相談は…
電話
40．1940番へ
関内薬局
平市四丁目 電40・1940

三浦皮膚泌尿器科医院
平市長橋町（バス停留所前）
電話　一二一一